

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 旭川中央ケアサポート 安心コールセンター

(第7回) 介護・医療連携推進会議議事録

日時 平成30年10月25日 (木) 13時30分 ~ 14時10分

場所 旭川中央ケアサポート かりのすまい東光 1階研修室

出席者

事業所	福祉介護事業部長	柏葉 美香
	福祉介護事業課長	遠藤 康敏
	福祉介護事業係長	大谷 清加
旭川市福祉保健部長寿社会課包括ケア推進係		浅沼 尚人 様
リバータウンクリニック 訪問リハビリ PT		小林 瑞恵 様
地域住民代表 民生委員		野村 様
定期巡回随時対応サービス利用者家族 (長女)		柳井 厚子 様

議題

事業所より報告

1. 利用状況の現状

- (1) サービスについての経過報告 (事例)
- (2) 今後サービスについての抱負
- (3) 次回開催予定
- (4) 意見交換

【会議より 抜粋】

（遠藤）

- ・ 定期巡回・随時対応サービスとこれまでの訪問介護との違いについて
- ・ サービスのイメージについて
- ・ 平成30年10月現在の利用者状況

（看護師 大谷）

- ・ 利用者 佐藤 和子 様について、入居されてから現在までの経過報告
- ・ 定期巡回サービス 提供時間の説明

（浅沼 様より）

利用者への浸透がなかなかすすんでいないが、在宅生活にはとても必要なサービスだと思う。一般に考えても、サービスの内容に分かりにくい部分が多く、単にヘルパーが来てサービスをしてくれると思っているなど、説明するだけでは理解は得られない。利用され始めて良いもの分かる。利用者負担金額については、頻繁に利用する方であれば良いが、数回しか利用しないのに「こんなにかかるのか？」問い合わせの中には、料金が高いとの意見も上がる。

（小林 様より）

傾向を見ると、在宅で利用する方は増えず、「在宅？難しいのかな～」

（野村 様より）

困りごとは、地域の包括支援センターに相談することはある。良いサービスなのに知らない人が多い。もっとPRしたほうが良い。

（柳井 様より）

例えば、家で一緒に生活していると、デイサービスへの送りの準備や迎え。食事をする事、薬を飲ませることなど、常に一緒に居て世話をすることは、家族だけでは出来ない。良いサービスだと思う。

(柏葉 部長)

- ・ケアマネージャーがこのサービスを理解していない。
- ・訪問介護で朝・夕、頻繁に利用すれば料金の負担は大きくなってしまふ。
- ・報酬が安く、看護の連携先がない。

次回開催予定 平成31年 2月

